

三

局飛石初とせし姫君の世なり

津のふ小湊の住居の跡をぞ嘆あつらん

[illegible]

おろしんむろくは就也
阿まひ

ゆ
保一のあまごゝ
易学
しるこさるゝ
もの

のゝのふりちのちこと成る後

目録

下
正
辭
世
子

きつぱのたぬのうはとほ

後心来りてり

水石心石山南無病方極

樂世界の教を阿彌陀佛と一心に念ふ

世之為儒者
一
清之四

仙千代丸の如
上田江郎下村守り娘如

うのおしふに成体中へ淫靡を成

りそわくふく後のいそはるき美辰の